



薬科大学モデル薬局における実務実習を支援するための 新医薬品販売制度準拠の OTC 医薬品(モデル)関連資料の配布

薬学教育 6 年制も 4 年以上を経過し、第 1 期学生の実務実習開始も目前に迫ってまいりました。各大学、学部におかれましては準備にお忙しいことと拝察いたします。

かねてより医薬品販売は処方せん調剤とならぶ薬剤師の医療に関する重要な任務と位置づけられ、一般用医薬品の使用・説明に関連する事項は実務実習の一環に組入れられております。当非営利特定法人セルフメディケーション推進協議会(略称 SMAC)は、創設以来国民、生活者の健康維持にセルフメディケーションの必要なこと、またそれを支援するための環境整備を促進する活動を行政、関連団体と共に進めて参りました。

今年、医薬品販売制度の改正により、一般用医薬品(OTC 医薬品)の分類、表示、陳列、説明等が大幅に変わりました。薬学生に対する教育、特に実務実習に備えて学内の模擬薬局等の施設を使用しての予備演習が必要と考えます。しかしながら、実際に医薬品モデル、説明書を整備することはかなり困難を伴います。これらの状況を配慮し、当 SMAC では提携しています日本 OTC 医薬品協会のご協力を得て、医薬品外箱サンプル、説明書等の提供を受け、大学模擬薬局配備セットを作成し、希望される大学にお届けすることに致しました。また、これを機会に今後の OTC 医薬品関連事項、セルフメディケーション支援事項に関する検討を続けていく所存です。

今回は初めての試みとして、数量を十分に確保していませんので、お申込み順(先着順)に対応させていただきます。

準備品提供元 日本 OTC 医薬品協会加盟製薬会社

主な医薬品種別 一般用医薬品

総合感冒薬および関連商品(うがい薬・鎮痛・解熱薬等)

胃腸薬・整腸薬・便秘薬

滋養強壮保健薬(ビタミン剤等を含む)

外用鎮痛消炎薬(パップ剤・塗布剤)

水むし薬

外用殺菌消毒薬

目薬

上記製品の外箱、添付文書、説明文書、パンフレット、製品ポスター等

添付の用紙にご記入の上、メールまたはファックスで下記にお送りください。

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-11 第7東洋海事ビル8階 創新社内
特定非営利活動法人 **セルフメディケーション推進協議会事務局**(担当 吉田)

電話 03-5521-0890 FAX 03-5521-2883

E-mail smac@self-medication.ne.jp

今回の経費に関しては、発送費も含め大学へはご負担をおかけ致しません。この試みの成果等を検討していくため、1年経過後に使用状況を写真等でご報告をお願いすることを考えています。その場合はご協力のほど願います。併せて当セルフメディケーション推進協議会の活動についてもご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 21 年 10 月 22 日

セルフメディケーション推進協議会 専務理事 村田 正弘

セルフメディケーション推進協議会 吉田宛

FAX 03-5521-2883 E-mail y yoshida@abox3.so-net.ne.jp

発送のあて先

大学名 部署を明記してください。

大学		学部		

〒	県	市	町	番地

ご担当の方の氏名(教員の方)

お名前	教室または部署

ご連絡先 電話(直通、または内線を明記)	

E-mail (必須)	

配置する設備の整備状況

(原則としてモデル薬局を想定していますが、準備中を含めた現在の状況)

--

OTC 医薬品、セルフメディケーション支援教育の状況

(単独でない場合、計画予定の場合はその旨ご記入ください)

--

その他ご希望、ご意見があればお書きください

--